

2022年8月

受益者のみなさま

三菱UFJ国際投信株式会社

「サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり） / （為替ヘッジなし） / （為替ヘッジあり） 予想分配金提示型 / （為替ヘッジなし） 予想分配金提示型」
運用委託先の運用チーム移管について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社「サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり） / （為替ヘッジなし） / （為替ヘッジあり） 予想分配金提示型 / （為替ヘッジなし） 予想分配金提示型」につきまして、従来運用指図権限を委託していたアリアンツ・グローバル・インベスターズ（以下、アリアンツGI）の米国法人であるアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシー（以下、アリアンツGI 米国法人）の運用チームは、2022年7月25日付けで、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー（以下、ヴォヤIM）へ移管されました。

移管完了後も対象ファンドの運用方針および運用プロセスに変更はなく、ファンドの運営は問題なく行われております。

本件の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

本お知らせに関しまして、受益者のみなさまのお手続きは不要です。

敬具

記

【対象ファンド】

- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり）
- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）
- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型
- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

【移管先のヴォヤIMについて】

対象ファンドの運用チームが移管したヴォヤIMは、米国において40年以上の運用実績を持つ運用会社です。

ヴォヤIMの所属するヴォヤ・ファイナンシャルは、元々はオランダ発祥の総

合金融機関である ING グループが 1970 年代半ばに米国ウィスコンシン州国民生命保険会社の過半数を買収した生命保険事業を源流とし、同社の米国での退職、投資管理、保険事業部門から 2013 年に新会社として独立した会社です。

ヴォヤ IM の 2022 年 3 月末時点の運用資産は、約 2,540 億米ドル（約 31 兆円）です。

【運用チーム移管後の運用体制について】

移管前までアリアンツ GI 米国法人に所属し、対象ファンドの運用を行っていた運用チームがヴォヤ IM に移り、運用を継続しております。

移管後の運用体制については、弊社にて事前に調査を実施し、意思決定プロセスやリサーチ体制に影響がないこと、対象ファンドの運用担当者について離職者も発生しないことなどを確認しました。その結果、リサーチ力に強みを持った運用チームが移管前と同様の運用を継続できると判断しました。

また、ヴォヤ IM について、経営状態やリスク管理体制、法令順守体制についても、問題がないことを確認いたしました。なお、ヴォヤ IM について過去 5 年間で重大な違反事項に関する開示が無い点も確認済みです。

本件移管の詳しい経緯につきましては、弊社ホームページでもお知らせしております。また、2022 年 7 月 25 日に交付目論見書を変更しておりますので、各ファンドのサイトをご参照ください。

以上

- ・ 本お知らせに関するお問い合わせ
三菱UFJ国際投信 お客様専用フリーダイヤル 0120-151034
【受付時間／9：00～17：00（土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）】
- ・ 受益者さまの個別のお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社の本支店へお問い合わせください。